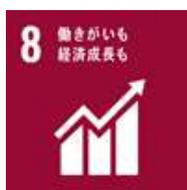


サステナビリティ

従業員の健康維持・促進（健康経営）

特に貢献を目指すSDGs



マネジメント情報

テーマと事業活動の関わり

不二製油グループにとって従業員の健康は、本人・家族の幸せだけでなく、企業価値を高める重要な経営施策であると認識しています。

考え方

2017年1月、不二製油グループが積極的に健康経営に取り組むことを示す「不二製油グループ健康経営推進宣言」を表明しました。

本宣言に基づき、従業員の健康増進のためのさまざまな施策を展開しています。従業員が自ら健康維持・増進に取り組めるよう、有効な情報やプログラムの提供を行うことで、従業員がイキイキと働く健康文化を作っていきます。

不二製油グループ 健康経営推進宣言

「私たちは、油脂と大豆事業を中核に、おいしさと健康で社会に貢献する、食の未来創造カンパニーを目指します。」とグループ憲法のビジョンに掲げています。健康は本人・家族の幸せだけでなく、企業力を高める重要な要素であり、不二製油グループは積極的に健康経営に取り組むことを宣言します。

健康経営は従業員の健康と幸せを第一義の目的と考えており、従業員がイキイキと元気に働くことが企業価値の向上につながります。健康経営で最も重要なことは、自分の健康は自分で守るという各人の健康意識です。私たちは健康意識を持ち、「清く、正しく、明るく、元気に」働きます。そして、人のために働き、人の問題を解決して、企業としての社会貢献を推進します。健康経営の推進にあたり、従業員の健康維持・増進を図る施策・支援を進めています。具体策としては、生活習慣病の予防、メンタルヘルス不調の予防、体力増進活動などに取り組んでいきます。

2017年1月1日

不二製油グループ本社株式会社
代表取締役社長 清水 洋史

推進体制

最高総務責任者（CAO）を最高責任者として、グループとして健康経営の取り組みを推進しています。不二製油（株）の人事総務部門に健康経営推進グループを設置し、産業医や保健師・看護師・産業カウンセラーなどの専門家による健康推進体制を構築しています。予防の各段階において、個人および職場に対するサポートに取り組んでいます。

具体的な取り組み

社員を守る施策（健康管理体制強化）

各種定期健康診断の完全実施を徹底しています。不二製油（株）における健康診断受診率は100%（2020年3月時点）、二次健診受診率は94.4%（2020年4月時点）でした。二次健診受診率の100%達成を目指すとともに、保健指導の強化によって、健診結果を個々の健康に活かす取り組みに力を入れています。

メンタル不調予防としては、ストレスチェックの実施はもとより（2019年度回答率95.3%）、職場ごとに抽出された課題への対策として、全員面談や心理アセスメントを行い改善に向けた取り組みのサポートをしています。

また、「ライフキャリアカウンセリング」サービスとして、社内常駐カウンセラーによるキャリアの悩み相談やメンタル不調者のサポート、および社外提携カウンセリングルームの活用により、誰でも気軽にカウンセリングを活用できる環境を提供し、メンタル不調の早期対応を行っています。万一、病気や怪我で長期間の休業が発生した場合は、保健スタッフが休業中の従業員の健康管理を行い、安心して治療に専念してもらえるようサポートします。復職時にも健康面での配慮のサポートを行うことで、スムーズな復職の流れを作り、本人も職場もイキイキと働き続けられる組織づくりを行っています。

生活習慣病予防施策

「百歳健活・生涯現役」と題して、重篤疾患予防施策の第1弾として、社員向けの血圧改善プログラム・卒煙サポートプログラムを2019年11月より開始しました。また、国内の社員食堂にて自社の大豆製品メニュー（まめプラスメニュー）や減塩メニュー、ヘルシーメニュー（カラダよろこぶメニュー）などを提供することで、食習慣改善意識の向上を図っています。

生活習慣病予防
いつまでも現役として活き活きと元気に働きましょう。
「百歳健活・生涯現役」を・・・

健康経営は、従業員の皆さんの健康と幸せを第1義の目的としています。またグループ憲法では、「おいさと健康で社会に貢献する、食の未来創造カンパニーを目指す」ビジョンとして掲げており、不二製油全従業員一人一人が健康であってこそ、このビジョンが実現できると考えています。「不二製油グループ健康経営推進宣言」に基づき、従業員の皆さんの健康維持・増進を図る施策・支援として、生活習慣病予防対策を以下のプログラムにて実践していきます。

不二製油株式会社
代表取締役社長 大森 達司

●第1弾：重篤疾患予防（脳卒中・心血管疾患）

1. 血圧改善プログラム
目標値：収縮期血圧180mmHgも、拡張期血圧110mmHg以上を「0」
3年で収縮期血圧の平均値を5mmHg低下する。

① 健康診断結果に示したの指導強化
② 健康意識向上のための継続的な教育（講話・GLOBAL SQUAREに情報提示・減塩食体験など）
③ 職場全体での減塩への取り組み（食堂での見える化、健康を意識できる食堂へ）

2. 卒煙サポートプログラム
目標値：2年で喫煙率10%減少

① 喫煙・禁煙に関するアンケート調査
② 禁煙パッチなどの禁煙サポートの提供（卒煙プログラムへの参加）
③ たばこに関する定期的な勉強会
④ 禁煙ワークショップの開催
⑤ 禁煙4日の設定→禁煙7日の設定（第2弾）

健康経営推進グループ

社員食堂で提供された健康メニューの啓発ポスター

自分の健康に対する意識改革・教育活動

2018年度より、自身の健康を管理するための「健康測定機器」（血圧・体組成・活動量）を不二製油（株）の阪南事業所・東京支社・大阪支店に設置しています。

また、全社的な「働き方改革」への意識向上のため、表彰制度としてCWORK（Creative WORK）Awardを開催し、その中に「健康意識向上部門」を設けました。「通勤バスから自転車通勤への切り替え」など、部署単位で健康の増進に資する目標を掲げてもらう仕組みを作ったことによって、健康意識向上につながりました。

「健康管理システム」の導入による、健康データの見える化についても2019年4月より本格導入し、保健指導の充実を図っています。「健康管理システム」は、従業員が自身の健康診断の結果などの健康に関するデータの推移を確認できることから、健康に対する意識の向上につながります。病気や健康に関する情報の社内イントラネットへの掲載、Eラーニングの実施、産業医や保健師による講習会の実施、健康イベントの開催等を行い、健康に意識を向けるきっかけを提供し、従業員の意識改革を促しています。2019年度は、管理職を対象にした産業医によるラインケア※講習を実施しました。

※ ラインケア：現場の管理監督者が行う従業員の健康ケア。

外部からの評価

健康経営に対する一連の取り組みについて評価いただき、不二製油グループ本社および不二製油（株）は日本の経済産業省による「健康経営優良法人2020 ホワイト500」に選定されました。国内

のグループ会社を含めた外部評価の一覧は以下の通りです。

健康経営優良法人 2020 ホワイト500に選定

- 不二製油グループ本社（株）
- 不二製油（株）
- （株）フジサニーフーズ

健康経営優良法人2020中小規模法人部門に選定

- 不二つくばフーズ（株）
- オーム乳業（株）